

群馬で地域福祉につながるきっかけに

地域ふくしに興味のある方

「地域に愛されるふくし実践」 オンラインイベント

参加無料

9.18(水)
19:00~20:30

オンライン開催

地域ふくし・地域づくり

地域福祉活動の立ち上げと実践

地域の居場所やイベントを立ち上げた2名をお迎えして、地域ふくしの実践について学んでいきます。地域で何かを実施したいが、どこから始めてよいか分からない方や、地域づくりや多世代交流に関わりたい方におすすめです。興味のある方同士でつながり、ともに助け合うコミュニティを目指します。

講師

登坂将志さん

渋川市社会福祉協議会
地域福祉課 課長



だれでも広場の立ち上げと実践

1998年渋川市社会福祉協議会入職。2016年に企画した「だれでも広場」は群馬県の屋内施設ランキングで6位に選ばれるなど、渋川市内外から愛される人気の施設となり、2018年に企画した「ささえあい買い物事業あいのり」は、「健康寿命を伸ばそう！アワード」にて厚生労働大臣優秀賞やスーパーマーケット Good Action Initiatives を受賞するなど、その介護予防効果と経済効果が高く評価されている。



講師

森下達也さん

前橋市地域包括支援センター桂菅
管理者



黄色いベンチPJの立ち上げと実践

大学在学中、テレビ番組制作会社で「TVチャンピオン」の制作に関わった。卒業後は、広告制作会社でコピーライターとして勤務した後、グラフィックデザイナーとして各種広告制作に携わる。両親が他界したことをきっかけに、40歳の時以前から関心のあった福祉の分野に転職し現在、地域包括支援センターに勤務している。「黄色いツナガルPJ」で「幸せのベンチPJ」を立ち上げるなど地域資源づくりに関わっている。



コーディネーター

特定非営利活動法人ソシリッサ

ソシリッサは「ひとりで抱えずに優しい繋がりがあふれる社会をつくる」をビジョンに掲げ、群馬県で高齢者の孤立・孤独を笑顔に変えるための活動をしています。メンバーは「まごマネージャー®」と呼ばれる、20代から30代の医療福祉や地域福祉に専門的な知見を持つ若者たちで構成されています。私たちは、孤独・孤立状態の高齢者の想いや課題を汲み取り、生きがいや社会とのつながりを作る伴走型支援などを実施しています。



萩原涼平
ソシリッサ代表理事

お申込み
お問合せ

WEBフォームまたはお電話にてお申込みください

☎ 027-226-5013

NPO法人ソシリッサ



NPO法人ソシリッサ（群馬県委託事業）

